



全町連だより

第30号

町内会加入率調査 (R7年1月末)

人口・・・22,242人 加入世帯数・・・3,857世帯
世帯数・・・11,510世帯 町内会加入率・・・33.51%

中標津町全町内会連合会だよりは、中標津町のホームページ(生活環境)にてカラー版を閲覧・ダウンロードできます(<http://www.nakashibetsu.jp/kurashi/seikatsu/zenchouren/>)

●町内会についてのお問い合わせ

中標津町全町内会連合会事務局 TEL 0153-74-0891 (直通)



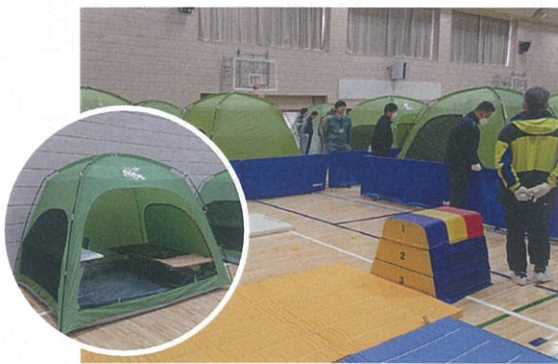
北海道防災総合訓練と連携した 中標津町避難所設営訓練に参加して

昨年12月21日に中標津町総合体育館で行われました標記訓練に参加してきました。

この訓練は、北海道総合防災会議が根室振興局管内の各市町と連携し、厳冬期大規模地震と津波災害を想定した実働訓練と、地域住民との連携強化と災害時対応能力強化のための「模擬的な避難所設営訓練」が開催され、全体で30名、町内会からは17名の参加がありました。

訓練内容については、釧路総合振興局地域政策課の西田氏の指導により、「物資輸送」が行われた後、地域住民や役場職員、地域防災リーダーが協力して「避難所を設営する工程」を実践しました。

4グループに分かれ、各グループのリーダーの指示のもと、「住居・専用・食事」などのスペースを分担して作ります。私は専用スペースの担当になりました。このスペースは主に発熱や呼吸器系の疾患など体調不良の方が入るスペースで、テント・ダンボールベッド・仮設トイレなど病状に配慮した設置・設営を行いました。最後に他グループ



が設営したスペースの説明をうけ、避難所全体の確認をして実践を終了しました。

全体をとおして感じたことは、災害の規模により避難される人数や状況は変わりますが、「極力プライバシーの尊重も考えられた避難所設営が必要」とされること、「多くの訓練がその対応力のスキルアップに繋がる」と感じました。

あいさつ、みまもり、たすけあい
子どもの安全のみまもりを
こころがけて
いきましょ

全町内会連合会・会員割引制度 協賛店に訪問しました。

全町連では、会員割引制度を皆様にもっと知ってもらいたい、また利用促進を図りたいと考えています。そこで広報委員が積極的に協賛店さんを訪問してお店の紹介をしています。

4回目の今回は、1月下旬に広報委員、事務局と5名で、中国料理大和殿&とんかつ専門とん殿さんを訪問しました。

このお店は、その名の通り2軒の店が一つになったためメニューが大変豊富です。そのため注文を悩まれる方が多いというお話でした。

町内会割引制度利用者は、1ヶ月に1組あるかどうかです。人気のメニューは、四川味噌ラーメン・五目あんかけ焼きそば・上ロールかつ定食です。 HALFセットも良く注文があるとのことでした。

定食のご飯・味噌汁、キャベツは、おかわり自由とのことでした。若い人にとっては嬉しいサービスですね。食べる方でご飯4杯、キャベツも4杯という強者もいるそうです。

麻婆豆腐などを提供しています。また、テイクアウトやデリバリーも行っています。宴会も40名様まで予約できます。

割引制度を活用して、中国料理ととんかつの豊富なメニューの中からお好みの一品を探してご賞味ください。



中国料理 大和殿 & とんかつ専門 とん殿
中標津町東3条北1丁目7
TEL0153-72-3741

【協賛内容】
会員カード1枚につきソフトドリンク1杯サービス



海鮮チャーハン

※全町内会連合会では会員割引制度の店舗紹介を広報誌でいたします。
ご希望の店舗様、企業様は全町連事務局までご連絡ください。
Tel 0153-74-0891



第1回全町連女性部研修会

「命は平等 家族と共にこの町で暮らしたい」
「早期療育が与える子供への無限の可能性」



中標津町全町内会連合会女性部長 端 裕子

令和6年9月27日文化会館
しるべつにて、どらえもんクラ
ブ(障がい児の親の会)の会員の
お話を聞きました。

福原秀一郎さん。自閉症の3
児を育てております。

長男が小学校在学中に、釧路
の堀口クリニックに診察しても
らい、病名がわかり、心が救わ
れました。

中学1年の時、学校での行
動に対して度々注意を受ける
が、わからずパニックを起こし
り泣き叫んだりを繰り返す中
で不登校になり、学校と相談する
が折り合わず、長男は、家で自分
なりのスキルを磨きました。

現在は中3から急に学校に
行き始める。友達と高校に行き
たいからの理由で、これから
も一進一退があるが子供たちの
幸せを願って進んでいきます。

阿部沙希さん。自閉症の2児
を育てております。発語がなく、
1歳6か月の検診で発育の遅れ
を指摘されました。

早期療育は、発達の遅れに思

い悩む保護者と保健師さんが
関わり、児童デイサービスセン
ターに通所します。通所するに
は障がい児通所という記載が
ある契約書にサインをします。

我が子の発達の遅れを気に
していただけに、障がい児
という言葉に衝撃を受ける保
護者の方や、うちの子はマイペ
ースなので、繋がるべきタイ
ミングを逃して様子を見た結
果、就学前スクリーニング審査で
引っかけ青ざめる保護者達を
見てきました。

早期療育は子供が小さい時
にしか受けられません。専門の
知識と資格を持つプロの専門職
の方々が1つのチームになって、
あらゆる角度から子供と向き
合ってくれて、どの様な関りを
したら良いのか、又どんなアプ
ローチがこの子には有効的な
かを親身に考えてくれます。

個別療育は、1対1での関り
の中から成長を引き出します。
1回50分、週に1回程度がこの
町の現状ですが、受けないより
は是非とも受けていただきたい
のです。数回ではわかりませ



が、1年単位で過ぎた頃にとれ
ほど子供がスキルを身につけて
成長したのかわかりません。

表情が乏しくて人に興味も
なかった我が子が、1年又1年
と月日が経つと、表情が豊かに
なり、手をつないで歩ける様
になり、自分の名前に反応を示
すまでになり、成長が目に見え
てわかるようになります。

小さな子供達には無限の可
能性が秘められています。
いかに可能性を広げるか潰
すかは、全て親の心配と親の考
え方に関わってくるのです。

令和6年度 全町連事業活動状況

- 4月 ●町内会加入呼びかけ のぼり作成
→町の施設6カ所に設置
- 交通安全旗(町交通安全協会)・防犯旗(全町連)を希望する町内会へ配付
- 正・副会長・総務部長会議開催
- 5月 ●表彰式・定期総会の開催 →31名出席
- 春の一斉清掃 →31町内会実施
- 根室自然の番人宣言「ごみゼロの日」に係る清掃奉仕活動への参加 →20町内会51名が参加
- 女性部役員会の開催
- 北海道町内会連合会表彰受賞(単位町内会・自治会組織会長表彰)
- 清泉町内会 会長 林 英人 様
- まこと町内会 前会長 小笠原 潤 様
- 6月 ●女性部定期総会の開催 →14名出席
- 行政からの各種情報チラシ 回覧のお願い
→各隣組長・会長へ送付(6月~3月)
- 根室管内町内会連絡協議会 定期総会・交流会へ出席(根室市) →全町連役員8名
- 日本赤十字社活動資金への協力 →町内会ごと

- 8月 ●根室地区子ども会育成連絡協議会 総会(根室市)
→1名出席
- 9月 ●第1回女性部研修会の開催→28名参加 テーマ「命は平等 家族とともにこのまちで暮らしたい」
- 10月 ●安心安全のための親子防災活動推進事業(根室市)
→2名参加
- 赤い羽根共同募金運動・出発式への協力
→役員出席、募金は町内会ごとに協力
- 秋の一斉清掃 →12町内会実施
- 11月 ●第2回女性部研修会の開催
→26名参加 テーマ「防災について」
- 中標津町表彰受賞(社会貢献賞 住民組織活動功労者)
- 清泉町内会 会長 林 英人 様
- まこと町内会 前会長 小笠原 潤 様
- 12月 ●北海道防災総合訓練(第2回)に係る避難所設営訓練
→17名参加
- 1月 ●中標津町新年交礼会(中標津・計根別)
→全町連会長出席

※上記以外にも、行政や関係機関33カ所から、60名分の役員・委員の依頼があり会議等出席しております。

◇町内会加入のことは各町内会役員または全町内会連合会事務局 [TEL74-0891(直通)]まで!